

謹んで震災のお見舞いを申し上げます

3月11日（金）午後2時46分にマグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震が発生し、東北地方から関東地方北部の太平洋側におきまして、大規模な地震と津波による甚大な被害が生じました。

特に、地震後に発生した大規模な津波により、多くの尊い命が失われただけでなく、一瞬にして多くの家屋が流失したり、多くの学校が重大な被害を受けたりして、多くの方々が被災され避難所での生活を余儀なくされたりするなど、極めて深刻な状況となりました。

ここに謹んで尊い命を失われた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞いとお悔やみを申し上げます。また、一日も早い復興を心から祈念いたします。とりわけ被災された全連小会員の皆様には、改めて心からのお見舞いを申し上げますとともに、被災された貴小学校の一日も早い復旧を切に願っております。

このような未曾有の災害の発生に際し、全連小といたしましても、政府への要望など、教育諸条件の復旧に向けた支援をまいります。

また、全国の全連小の会員の皆様からも、被災された会員の方々に対しまして、すでにご依頼申し上げましたように、義援金を送るなど、温かなご支援をお願いいたします。

全国連合小学校長会長 向山行雄